

# 倉橋賞を受賞して

高橋 恵子

幼い頃、幼稚園でキングブックをいた  
だいたことがとてもたのしみで美しい絵と  
詩のようなことは幼い私に夢と希望を豊  
かに育ててくれたように思います。キング  
ブックの裏表紙には、いつも倉橋先生の  
おことばがしるされてあり幼い日の私には  
先生というより「幼児の叔父さん」と云っ  
た親しい感じをもっておりました。

後年、倉橋先生のキングブックととも  
に数々の著書を拝見して幼児に対する先生  
の育ての愛情と保育学に対するたゆまざる  
情熱をひしひしと感じさせられました。

私が保育学に志した動機は終戦後の孤児  
慰問の折のことでありましたが、幼児に対  
する愛情は単なる感激的なものだけでは決

してなく科学的実験的な地味な学問的研究  
の上に一步ずつ本当のものが築かれていく  
のであるということがわかってきました。

あれから今まで、私の保育への志こころざしは  
変ることなく細々ながらも歩いてきたつも  
りです。しかし、道は前途けわしく永遠に  
続いているように思います。

そして幼児への研究は単に幼児の研究の  
みに終るのではなく広く家庭、地域の社会  
的環境とともに、つまるところ人間の生そ  
のものの探究に他ならないことを最近しみ  
じみ考えるようになって参りました。

今回の保育学会に始めて参加し、よやく  
な研究「家庭が保育所、幼稚園に対してい  
かなる理解と期待を持っているか」を発表

させていただきましたが立派な諸先生の御  
発表を聞かせていただき自己の足りなさを  
深く反省した次第でございます。

倉橋賞受賞に対しては全く予想もしてい  
なかつたことであり、山下俊郎先生より賞  
をいただきましたときは夢のような気持ち  
おりました。

倉橋賞を受賞して倉橋先生より直接励ま  
しのおことばをいただいたようでも本当に感  
激致しました。

フレールベルの林縁の記念塔に刻まれてい  
る Kommt, laßt uns unsern Kindern leben.  
「来れ子等と共に生きん哉」の句を再び思  
いおこし、いよいよこの道にいそしみたい  
と思っております。

自己の足りなさをより反省するとともに  
今後共諸先生の御指導を仰ぎたいと願って  
おります。

最後に御指導をいただきました諸先生に  
心より感謝を表し筆をおきたいと思いま  
す。  
(大阪基督教短期大学)